

株式会社がまかつ

現場改善とコスト意識の定着に向けた取り組み

●訓練を利用した経緯を教えてください。

◆以前に一緒に働いていた同僚から、他と比べて安価に講義をしてもらえる訓練があるとの情報があり、それがきっかけで訓練を利用することになりました。

●訓練を利用した感想及び受講者や職場の変化がありましたか。

◆今回の訓練で学んだ「ムダの見える化」や「5Sの考え方」を業務に取り入れることで、職場の整理整頓や作業手順の見直しを進めています。職場全体として5Sやムダ取りに対する意識が高まり、改善活動が進めやすくなったと感じています。また、原価や付加価値の考え方を学んだことで、従業員も自分の

作業が会社の利益にどうつながるかを意識して業務に取り組むようになりました。

●今後はどのような訓練を活用していきたいですか。

◆5SやPDCAは継続が大切なため、部署内で共有しながら定着を図りたいです。

受講者の声

今回の訓練を受講することで、会社としては「従業員に原価や利益を理解してほしい」という意図があったが、現場にはその意識があまり浸透していないことに気づきました。訓練の中でも、短時間でチームに課題をやらせるグループワークが良く、短時間でまとめるスピード感も能力の1つだと学びました。また、自分の工程内だけの最適化ではなく、「会社の利益につながるか」を最初に考えて行動すべきだと実感しました。今後は、訓練で学んだコスト意識や利益感覚を、会社全体に広げる文化をつくりていきたいです。



（企業プロフィール）

～事業内容～

釣り具用品の製造・販売等

～会社概要～

兵庫県西脇市郷瀬町 417 番地

従業員数約 200 人

（利用訓練コース）

・ものづくりの仕事のしくみと生産性向上 （令和7年10月実施）